

2027年3月期（第59期） 第1四半期 決算説明資料

加賀電子株式会社

＜東証プライム市場：8154＞

2026年8月13日

- 2027年3月期 Q1実績 P- 2～
サマリー/業績ハイライト/セグメント・会社別概況
- 新光商事のグループ会社化 P- 10～
- 貸借対照表 P- 12～
サマリー/貸借対照表主要項目
- 2027年3月期 業績予想 P- 15～
通期業績予想/セグメント別
- 参考資料 P- 18～
四半期推移（セグメント別売上高・営業利益、地域別売上高） /
中計セグメント別業績 / 中計セグメント別業績予想 / 直近5年の業績トレンド /
為替レート・為替感応度

2027年3月期
Q1（4-6月）実績

	売上高	営業利益	四半期純利益
Q1 実績	1,704 億円	84 億円	68 億円
前年同期比	+323億円 （+23.4%）	+19億円 （+30.5%）	+22億円 （+49.0%）

売上高およびすべての段階利益で前年同期比「二桁増収増益」。売上高はQ1としては「過去最高」。

- 売上高 : 電子部品事業はメモリ製品の販売増や価格上昇に加え、スポット販売も寄与し好調に推移。前期Q2より連結化した協栄産業がQ1期首より寄与。情報機器事業はPC販売が好調。
- 営業利益 : 売上総利益の増加、販管費の効率的な管理・運用に努め、前期比増益。
- 四半期純利益 : 本業の利益増に加え、政策保有株式縮減にともなう投資有価証券売却益（約7.6億円）などの特別利益を計上し、前期比増益。

2027年3月期
業績予想

	売上高	営業利益	当期純利益
通期予想	6,600 億円	300 億円	220 億円
前年比	+10億円 （+0.2%）	+21億円 （+7.8%）	△90億円 （△29.3%）
前回予想比	+150億円 （+2.3%）	+15億円 （+5.3%）	+20億円 （+10.0%）

- 想定を上回るペースで進捗した**Q1実績を踏まえ、売上高およびすべての段階利益を増額修正。**
- **TOBによる新光商事連結子会社化にともなう業績影響は現在精査中のため、今回修正には織り込まず。目途が立ち次第、再修正を速やかに公表予定。**

株主還元

- 現時点では前回配当予想を据え置くが、上記のとおり、今後の**業績予想の再修正に合わせて、中間・期末の配当予想も修正する予定。**

2027年3月期 Q1 業績ハイライト



(単位：百万円)	Q1実績（4-6月）					通期業績予想（2026/5/14公表）		
	FY2026/3	構成比	FY2027/3	構成比	前年同期比	FY2027/3	構成比	進捗率
売上高	138,086	100.0%	170,450	100.0%	23.4%	645,000	100.0%	26.4%
売上総利益	18,440	13.4%	22,807	13.4%	23.7%	—	—	—
販売費及び一般管理費	11,956	8.7%	14,347	8.4%	20.0%	—	—	—
営業利益	6,484	4.7%	8,460	5.0%	30.5%	28,500	4.4%	29.7%
経常利益	6,242	4.5%	8,864	5.2%	42.0%	28,000	4.3%	31.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,614	3.3%	6,874	4.0%	49.0%	20,000	3.1%	34.4%
EPS（円）	87.80	—	144.24	—	64.3%	419.65	—	—
為替レート 円／US\$	144.59	—	159.49	—	—	150.00	—	—

(注)：為替による影響額は、売上高が6,127百万円、営業利益が249百万円です。

2027年3月期 Q1 セグメント別業績

		Q1実績（4-6月）				通期業績予想（2026/5/14公表）			
（単位：百万円）		FY2026/3	利益率	FY2027/3	利益率	前年同期比	FY2027/3	構成比	進捗率
電子部品	売上高	116,456		150,975		29.6%	550,000		27.5%
	セグメント利益	4,227	3.6%	7,254	4.8%	71.6%	20,000	3.6%	36.3%
情報機器	売上高	12,116		13,406		10.6%	57,500		23.3%
	セグメント利益	821	6.8%	766	5.7%	△6.6%	5,000	8.7%	15.3%
ソフトウェア	売上高	591		656		11.1%	3,500		18.8%
	セグメント利益	△42	△7.2%	62	9.5%	－	500	14.3%	12.4%
その他	売上高	8,921		5,411		△39.3%	34,000		15.9%
	セグメント利益	1,362	15.3%	338	6.3%	△75.1%	3,000	8.8%	11.3%
合計	売上高	138,086		170,450		23.4%	645,000		26.4%
	セグメント利益	6,484	4.7%	8,460	5.0%	30.5%	28,500	4.4%	29.7%

(注)：セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

2027年3月期 Q1 会社別業績

Q1実績（4-6月）

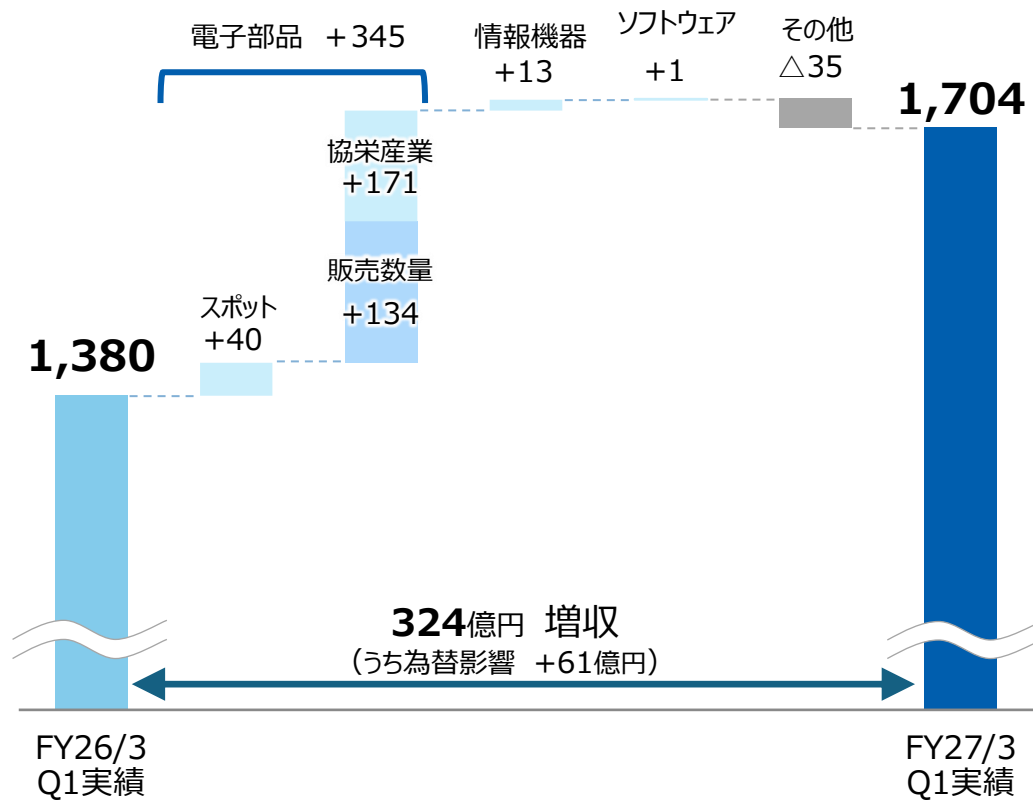
(単位：百万円)		FY2026/3	利益率	FY2027/3	利益率	前年同期比
加賀電子	売上高	82,631		93,976		13.7%
	売上総利益	13,294	16.1%	14,524	15.5%	9.3%
	営業利益	5,799	7.0%	6,126	6.5%	5.6%
加賀FEI	売上高	48,835		59,333		21.5%
	売上総利益	4,327	8.9%	5,630	9.5%	30.1%
	営業利益	366	0.8%	1,683	2.8%	358.8%
エクセル	売上高	6,620		—		—
	売上総利益	813	12.3%	—	—	—
	営業利益	278	4.2%	—	—	—
協栄産業	売上高	—		17,140		—
	売上総利益	—	—	2,646	15.4%	—
	営業利益	—	—	617	3.6%	—
合計	売上高	138,086		170,450		23.4%
	売上総利益	18,440	13.4%	22,807	13.4%	23.7%
	営業利益	6,484	4.7%	8,460	5.0%	30.5%

(注)：1. 売上総利益および営業利益については、3社間での連結調整前の数値を記載しております。
2. 協栄産業は、2025年7月18日付で連結子会社となりました。
3. エクセルは、2026年4月1日付で加賀デバイスに吸収合併されたため、2027年3月期より同社業績を加賀電子に含めて表示しております。

2027年3月期 Q1 売上高/営業利益 変動要因（項目別）

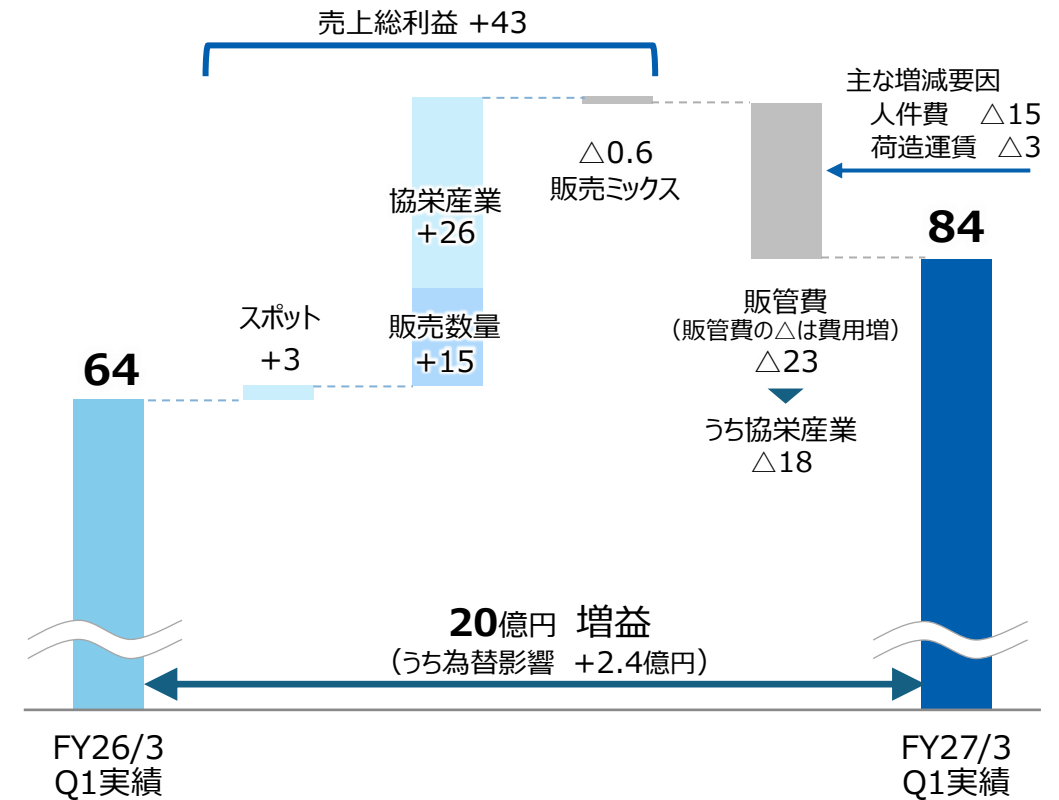
売上高

（単位：億円）



営業利益

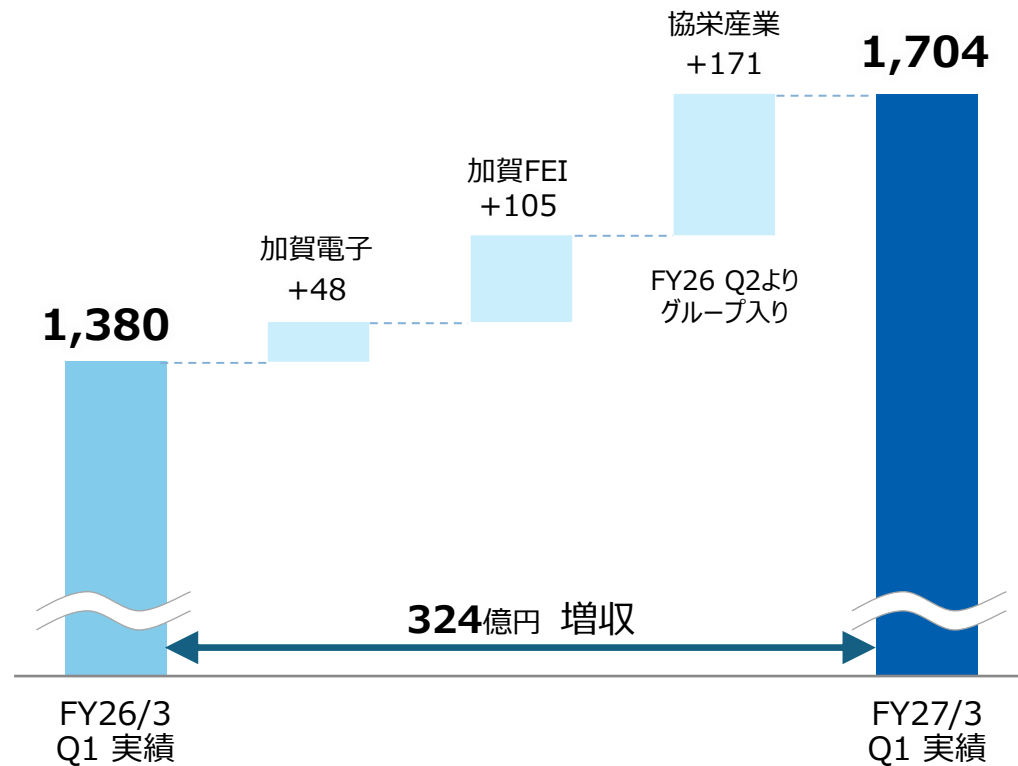
（単位：億円）



2027年3月期 Q1 売上高/営業利益 変動要因（会社別）

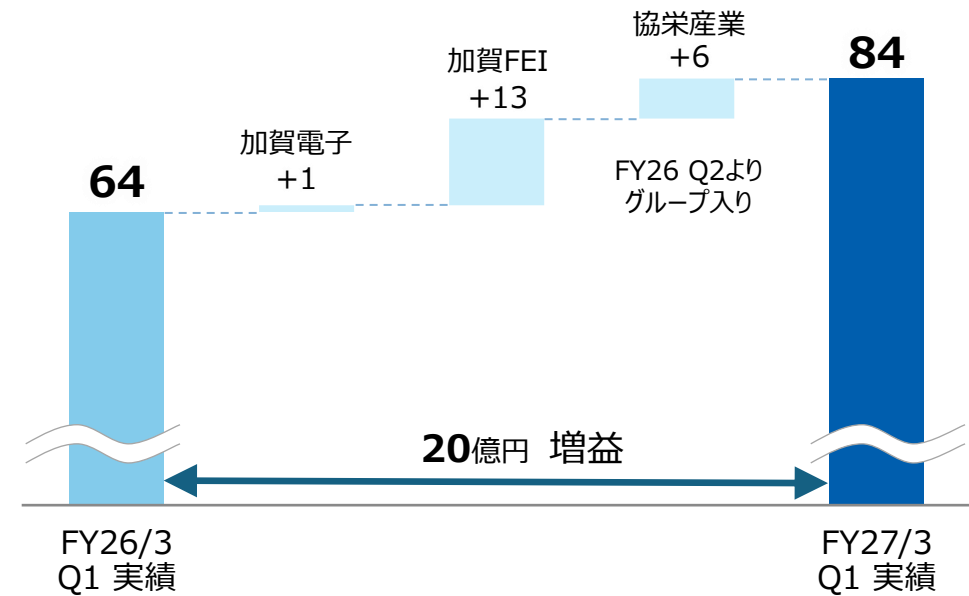
売上高

（単位：億円）



営業利益

（単位：億円）

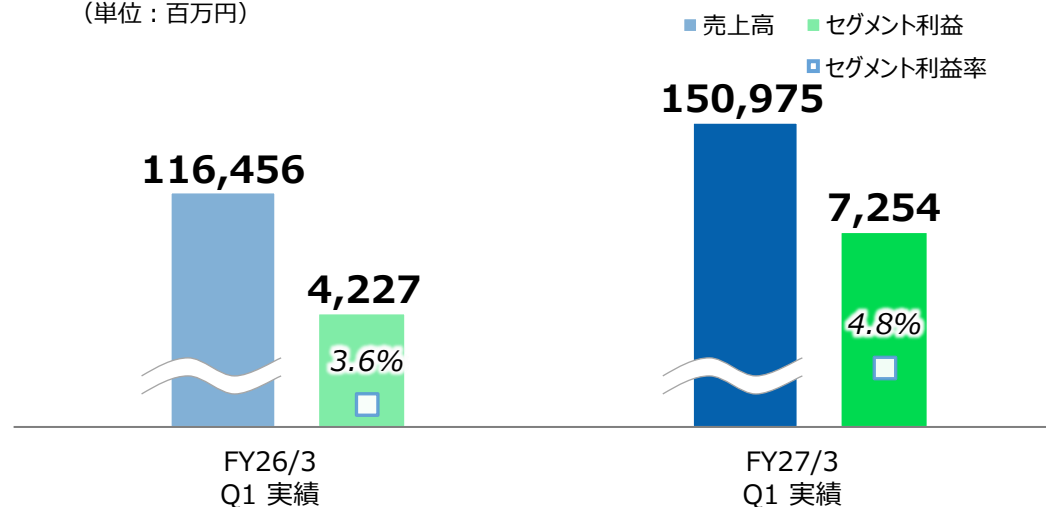


Q1実績（4-6月）

（単位：百万円）	FY2026/3	FY2027/3	前年同期比	
売上高	116,456	150,975	+34,519	29.6%
セグメント利益	4,227	7,254	+3,026	71.6%
利益率	3.6%	4.8%	+1.2pt	

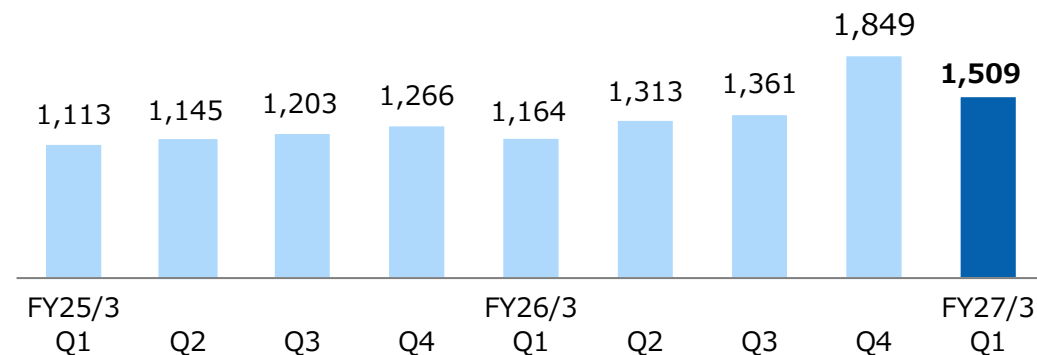
売上高・セグメント利益

（単位：百万円）



セグメント売上高（四半期推移）

（単位：億円）



主な増減要因

部品販売
ビジネス

- (+) 半導体の需要拡大にともない、メモリ製品を中心に販売増および価格上昇が寄与
 - (+) 需給が逼迫する一部製品向けスポット販売が貢献
 - (+) 協栄産業は前期Q2からの連結子会社化に伴い、今期Q1は新規連結効果により純増
- これらの結果、前年同期比で「増収増益」

EMS
ビジネス

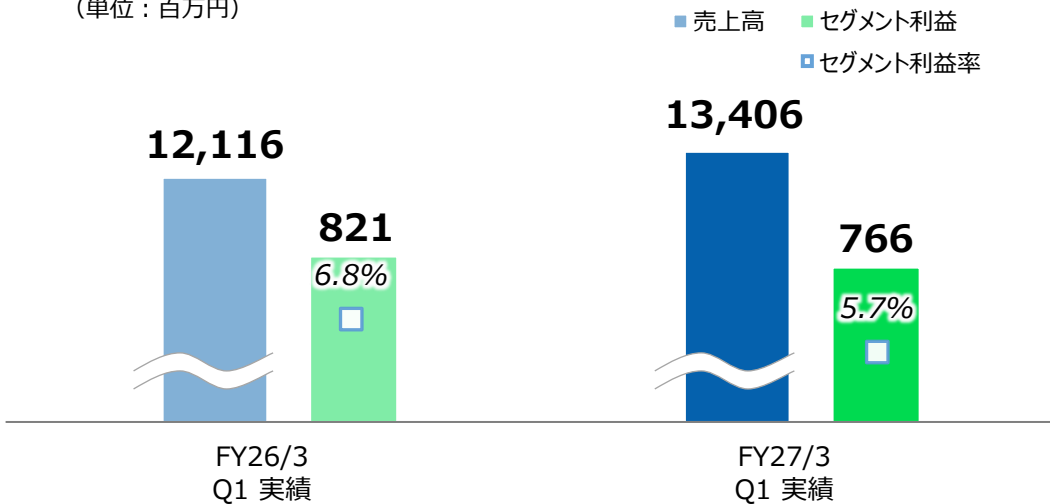
- (+) 空調機器向け、医療機器向け、産業機器向けは堅調
 - (-) 車載向け一部顧客での需要減
- これらの結果、前年同期比で「増収増益」

Q1実績（4-6月）

（単位：百万円）	FY2026/3	FY2027/3	前年同期比	
売上高	12,116	13,406	+1,289	10.6%
セグメント利益	821	766	△ 54	△6.6%
利益率	6.8%	5.7%	△1.1pt	

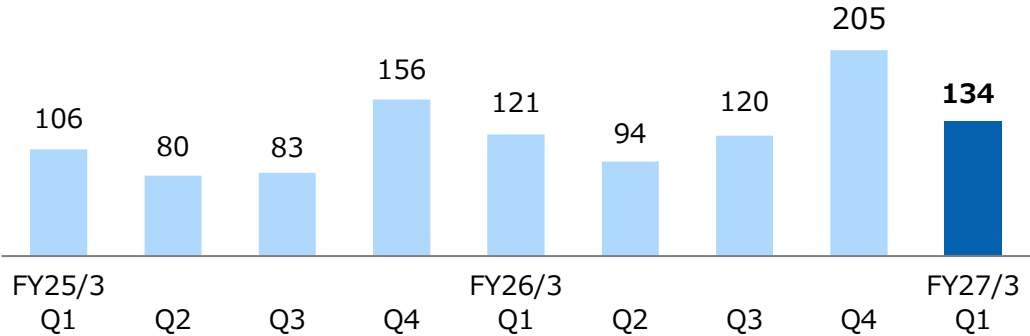
売上高・セグメント利益

（単位：百万円）



セグメント売上高（四半期推移）

（単位：億円）



主な増減要因

- （+）教育機関向けは受託校数増加、新入学生の需要期となり好調
 - （+）量販店向けはPC製品値上前の駆け込み需要で堅調
 - （-）携帯向けセキュリティソフト販売は端末販売数の伸び悩みにより低調
 - これらの結果、前年同期比で「増収減益」
-
- （-）太陽光パネル工事が低調に推移
 - （+）大手コンビニ・金融機関向けLED設置工事が好調
 - （+）受変電工事が好調
 - これらの結果、前年同期比で「減収減益」

新光商事の概要	● 名称 新光商事株式会社 ● 代表者 代表取締役社長 小川 達哉 ● 事業内容 集積回路・半導体素子等の電子部品、アセンブリ製品及び電子機器の販売
買収の狙い	(1) 『中計の目標達成』および『2028年度売上高1兆円の実現』に向けてM&A施策を加速する (2) 同社が持つLSIデザインセンターおよび300人超のエンジニアリソースを共有し、当社グループバリューチェーンの最上流における設計・開発力を大幅強化する (3) 当社が持つEMS生産インフラを共有し、同社が産業機器分野等でアウトソース展開するアセンブリ事業の付加価値を一層高める
買収のスキーム	STEP 1 TOB実施・成立 STEP 2 連結子会社化 STEP 3 臨時株主総会・株式併合の決議 STEP 4 100%子会社化・上場廃止 2026年5月18日 ～8月3日 8月4日 8月10日 10月上旬（予定） 10月下旬（予定） TOB期間 TOB結果公表 連結子会社化 臨時株主総会 株式併合の効力発生日 100%子会社化・上場廃止
買収金額	総額約460億円（予定）

新光商事のグループ会社化による業績への影響

- 3度の期間延長を経て8月10日に連結子会社化したばかりであり、現在同社のQ2以降の業績見直しに関して精査中。
- 公開情報に基づき、Q2以降の業績影響は「売上高1,000億円前後、営業利益15億円前後、当期純利益10億円前後」と推定。
- 併せて、当該買収にともない「負のれん発生益」を見込む。

	加賀電子			新光商事			
	前回予想 (2026/5/14公表)	今回修正予想 (2026/8/13公表)	利益率	今回予想 (2026/7/31公表) ①	Q1実績 (同左) ②	Q2-Q4 ① - ②	利益率
(単位：億円)							
売上高	6,450	6,600		1,260	271	989	
営業利益	285	300	4.5%	18	3	15	1.5%
経常利益	280	300	4.5%	21	6	15	1.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	200	220	3.3%	14	4	10	1.0%

貸借対照表サマリー



(単位：百万円)

2026/3末

2026/6末

前期末比
増減

資産の部			
流動資産	342,368	310,058	△32,309
現金及び預金	89,706	83,597	△6,108
受取手形及び売掛金	173,355	128,440	△44,914
棚卸資産	68,004	83,117	+15,112
その他	11,302	14,903	+3,601
固定資産	61,325	63,875	+2,550
有形固定資産	31,624	31,685	+60
建物及び構築物	11,839	11,839	+0
機械装置及び運搬具	11,898	11,885	△13
工具、器具及び備品	1,282	1,333	+51
土地	6,237	6,250	+13
建設仮勘定	366	375	+9
無形固定資産	1,911	1,831	△80
ソフトウェア	1,873	1,794	△79
その他	38	36	△1
投資その他の資産合計	27,789	30,358	+2,569
投資有価証券	19,403	22,022	+2,618
破産更生債権	4,662	4,663	+0
貸倒引当金	△ 4,785	△ 4,785	△0
その他	8,508	8,459	△49
資産合計	403,694	373,934	△29,759

(単位：百万円)

2026/3末

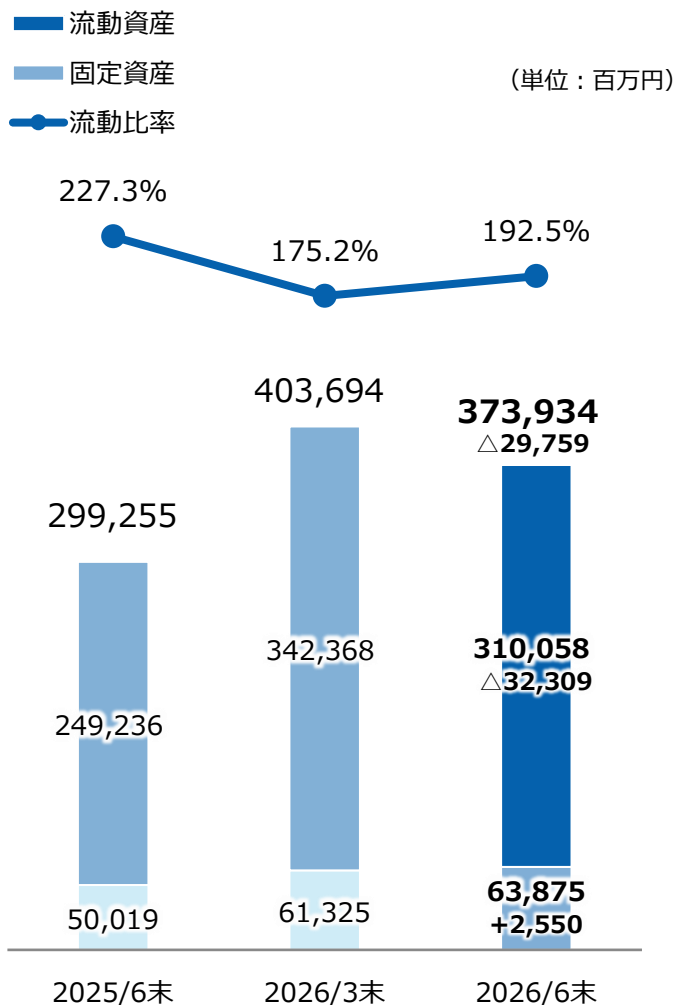
2026/6末

前期末比
増減

負債の部			
流動負債	195,444	161,055	△34,388
支払手形及び買掛金	94,373	87,793	△6,580
短期借入金	68,398	44,482	△23,916
一年内償還予定社債	200	5,200	+5,000
その他	32,472	23,580	△8,891
固定負債	24,733	21,835	△2,897
社債	5,200	200	△5,000
長期借入金	6,571	6,263	△307
その他	12,962	15,371	+2,409
負債合計	220,177	182,891	△37,286
純資産の部			
株主資本	153,948	157,009	+3,061
資本金	12,133	12,133	-
資本剰余金	14,767	14,767	-
利益剰余金	136,955	140,017	+3,061
自己株式	△9,908	△9,908	△0
その他の包括利益累計額合計	29,555	34,066	+4,511
非支配株主持分	12	△ 33	△45
純資産合計	183,516	191,043	+7,527
負債及び純資産合計	403,694	373,934	△29,759

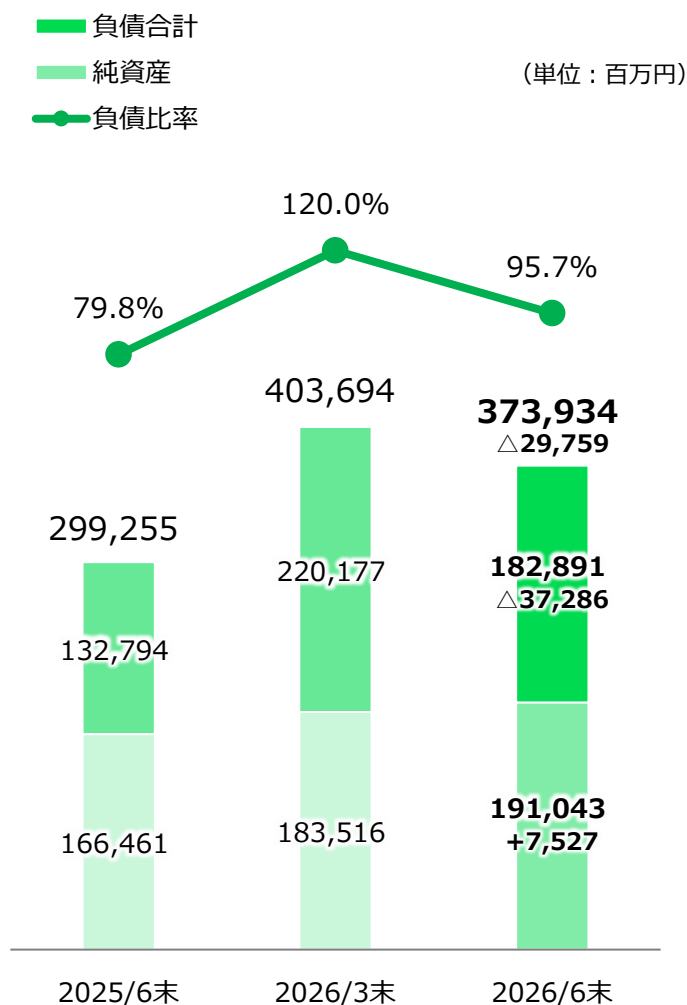
貸借対照表主要項目

総資産



(注): 流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債 × 100

負債・純資産



(注): 負債比率 = 負債合計 ÷ 自己資本 × 100

主な増減内容

■ 流動資産

- (-) 売掛金 (456億52百万円)
- (-) 現金及び預金 (61億8百万円)
- (+) 商品及び製品 (107億62百万円)
- (+) 原材料及び貯蔵品 (38億47百万円)

■ 固定資産

- (+) 投資有価証券 (26億18百万円)

■ 負債

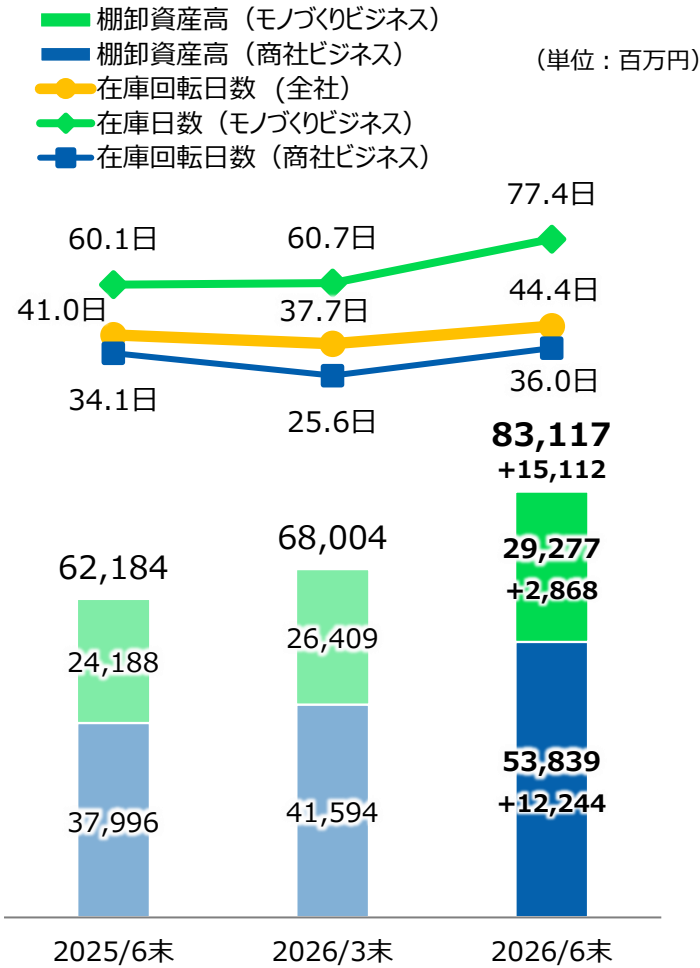
- (-) 短期借入金 (239億16百万円)
- (-) 支払手形及び買掛金 (65億80百万円)

■ 純資産

- (+) 利益剰余金 (30億61百万円)
- (+) 為替換算調整勘定 (26億19百万円)

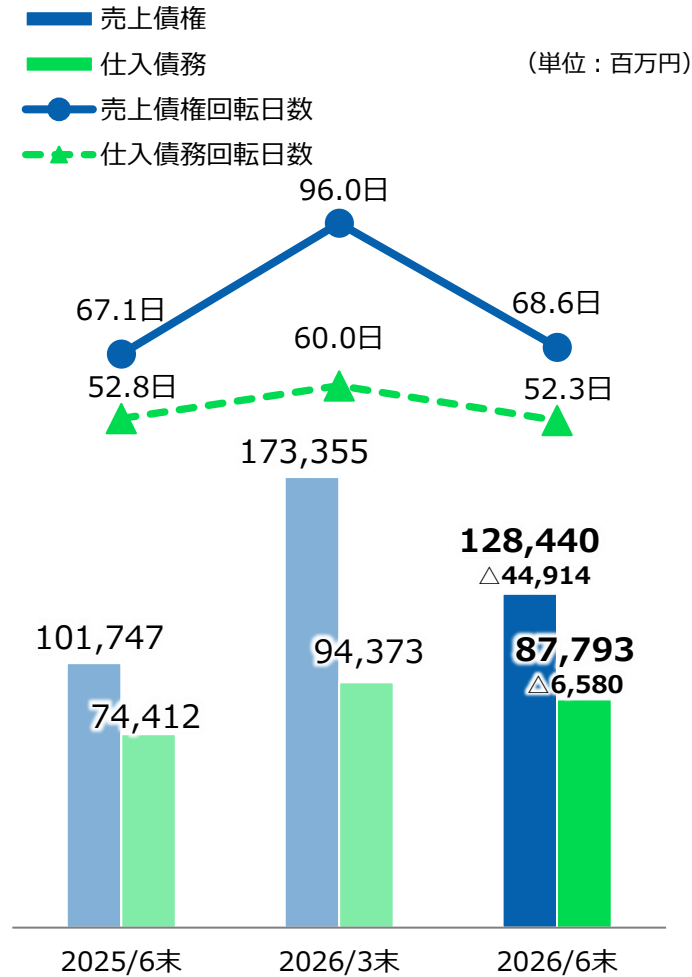
貸借対照表主要項目

棚卸資産



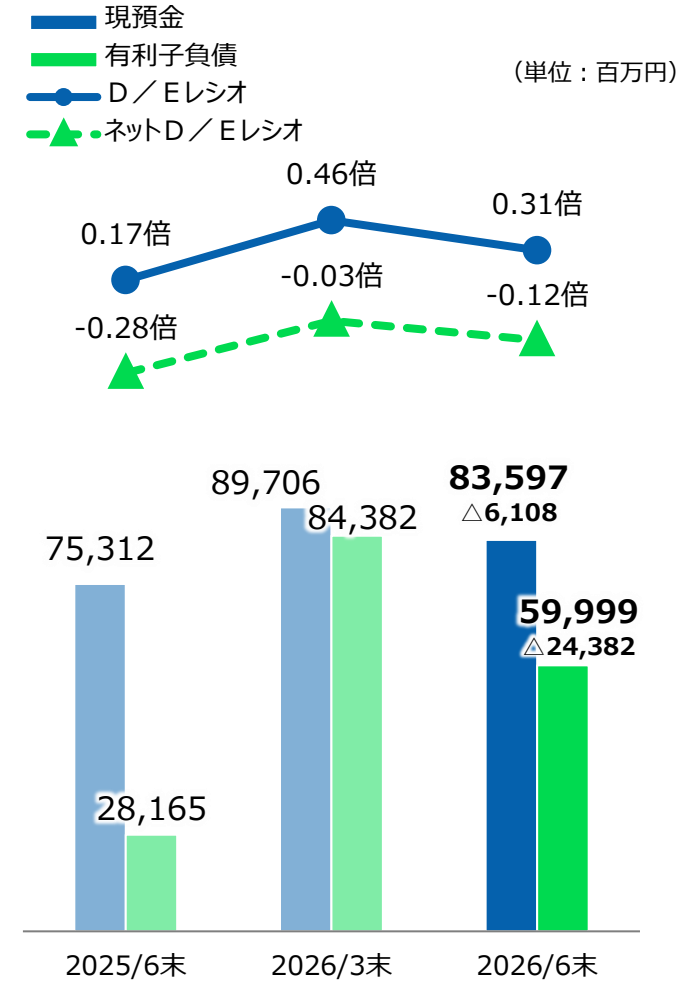
(注): 在庫回転日数 = 棚卸資産 ÷ 売上高 × 365 (6末は91日)

売上債権・仕入債務



(注): 1. 売上債権回転日数 = 受取手形及び売掛金 ÷ 売上高 × 365 (6末は91日)
 2. 仕入債務回転日数 = 支払手形及び買掛金 ÷ 仕入高 × 365 (6末は91日)
 3. 受取手形及び売掛金については、電子記録債権を含めた金額となっております。
 4. 支払手形及び買掛金については、電子記録債務を含めた金額となっております。

現預金・有利子負債



(注): 1. D/Eレシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本
 2. ネットD/Eレシオ = (有利子負債 - 現預金) ÷ 自己資本

2027年3月期 業績予想

2027年3月期 業績予想



	FY2026/3		FY2027/3			前回予想比 前年比	
	実績	構成比	前回予想 (26/5/14公表)	今回予想 (26/8/13公表)	構成比		
(単位：百万円)							
売上高	658,941	100.0%	645,000	660,000	100.0%	2.3%	0.2%
営業利益	27,824	4.2%	28,500	30,000	4.5%	5.3%	7.8%
経常利益	29,930	4.5%	28,000	30,000	4.5%	7.1%	0.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	31,099	4.7%	20,000	22,000	3.3%	10.0%	△29.3%
EPS（円）	627.71	—	419.65	461.61	—	41.96	△166.10
ROE	17.8%	—	10.5%	11.4%	—	0.9pt	△6.4pt
年間配当金（円）	合計	140	—	140	—	—	—
	中間	60	—	70	—	—	10
	期末	80	—	70	—	—	△10
為替レート	円／US\$	150.77	—	150.00	—	—	—

2027年3月期 セグメント別業績予想

		FY2026/3		FY2027/3				
		実績	利益率	前回予想 (26/5/14公表)	今回予想 (26/8/13公表)	利益率	前回予想比	前年比
(単位：百万円)								
電子部品	売上高	568,834		550,000	565,000		2.7%	△0.7%
	セグメント利益	19,304	3.4%	20,000	21,500	3.8%	7.5%	11.4%
情報機器	売上高	54,182		57,500	57,500		—	6.1%
	セグメント利益	4,444	8.2%	5,000	5,000	8.7%	—	12.5%
ソフトウェア	売上高	3,307		3,500	3,500		—	5.8%
	セグメント利益	365	11.1%	500	500	14.3%	—	36.7%
その他	売上高	32,617		34,000	34,000		—	4.2%
	セグメント利益	3,487	10.7%	3,000	3,000	8.8%	—	△14.0%
合計	売上高	658,941		645,000	660,000		2.3%	0.2%
	セグメント利益	27,824	4.2%	28,500	30,000	4.5%	5.3%	7.8%

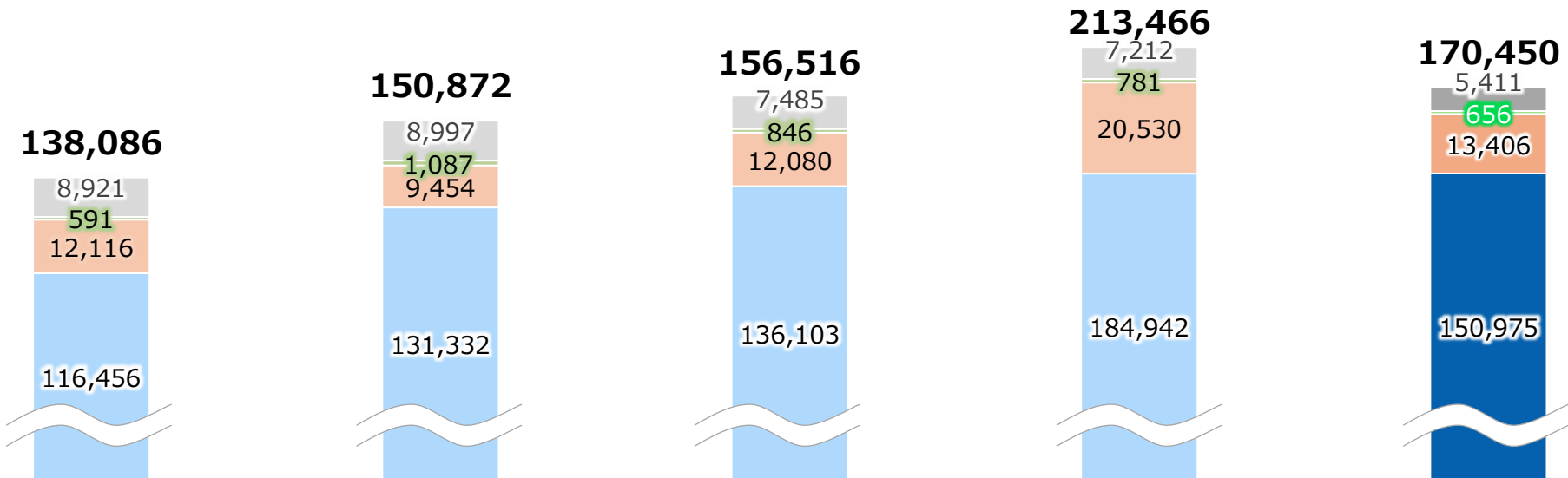
(注) セグメント利益は、各セグメントでは調整前の数値、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

セグメント別売上高（四半期推移）

参考



(単位：百万円)



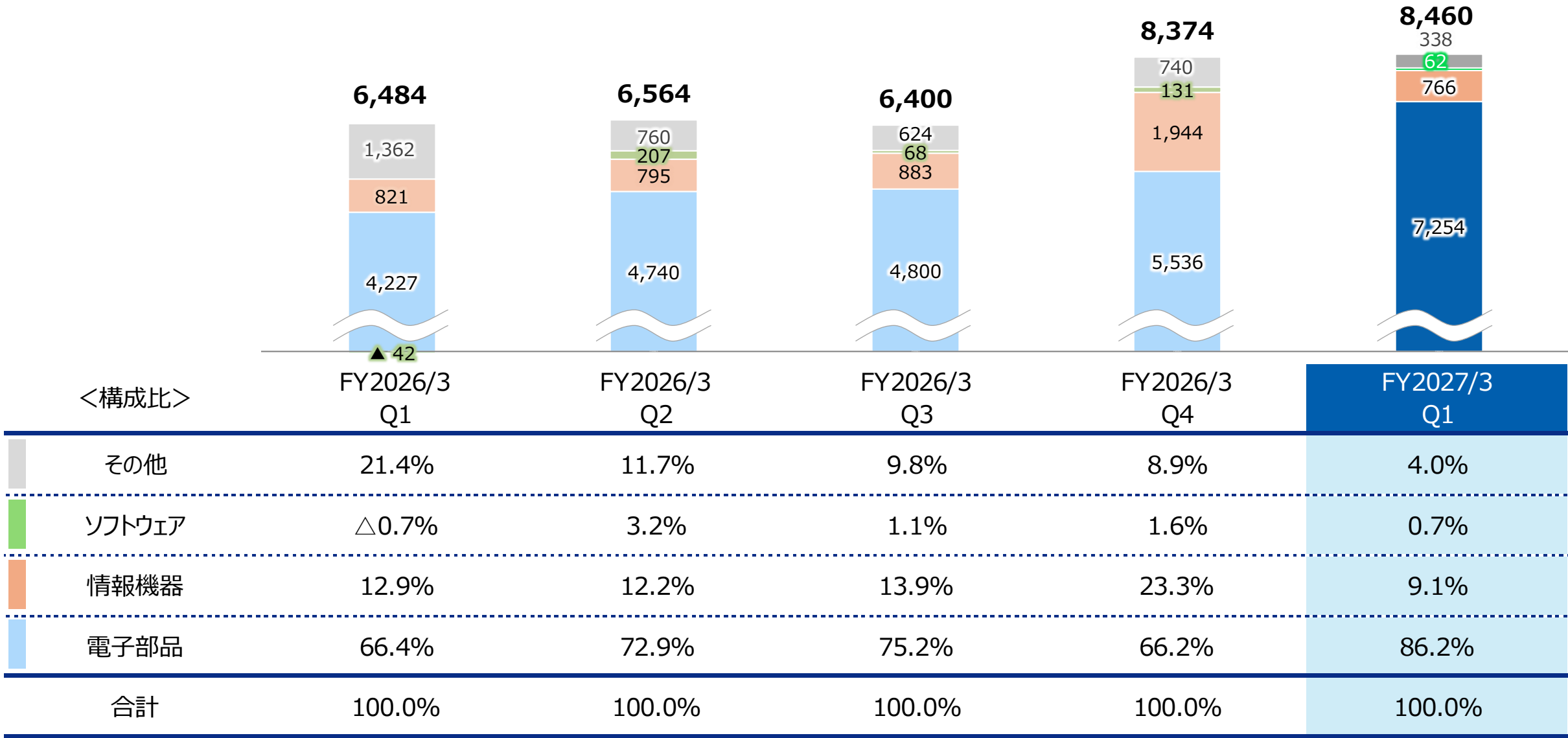
<構成比>		FY2026/3 Q1	FY2026/3 Q2	FY2026/3 Q3	FY2026/3 Q4	FY2027/3 Q1
	その他	6.5%	6.0%	4.8%	3.4%	3.2%
	ソフトウェア	0.4%	0.7%	0.5%	0.4%	0.4%
	情報機器	8.8%	6.3%	7.7%	9.6%	7.9%
	電子部品	84.3%	87.0%	87.0%	86.6%	88.5%
	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

セグメント別営業利益（四半期推移）

参考



(単位：百万円)



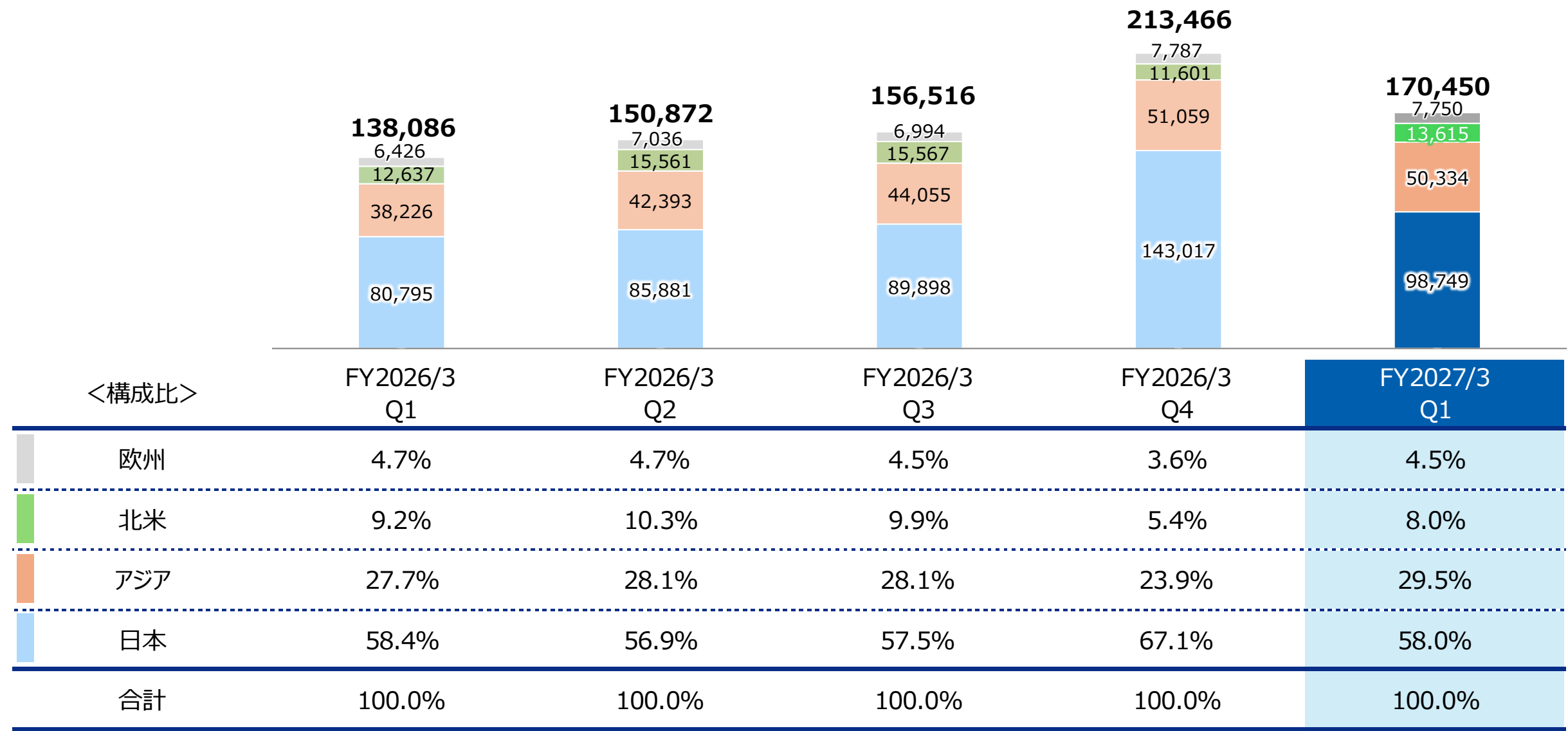
(注) セグメント利益は、各セグメントでは調整前の数値、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

地域別売上高（四半期推移）

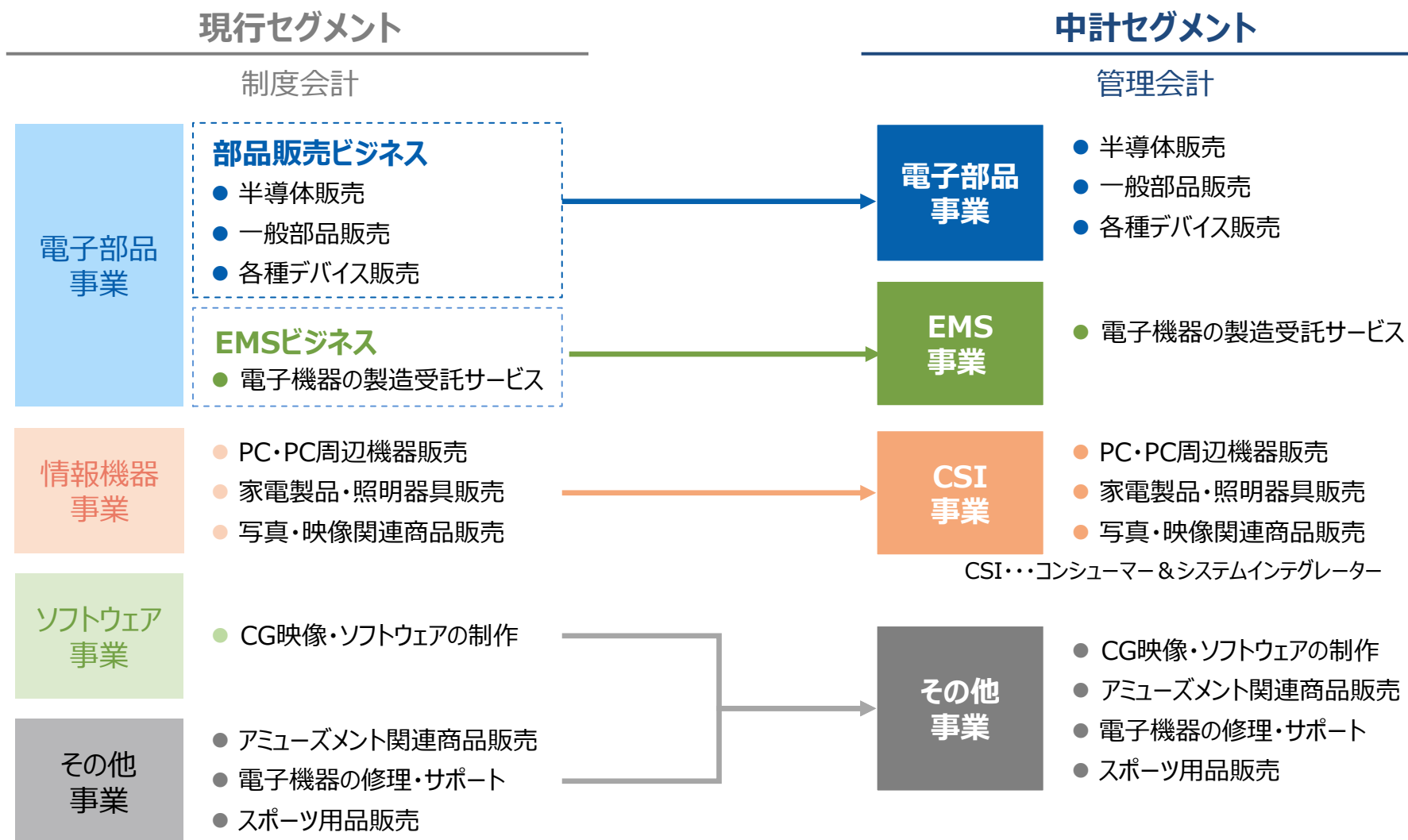
参考



(単位：百万円)



制度会計としての現行セグメントでの継続開示と併せ、中計に沿ったセグメントによる任意開示を行う



2027年3月期 Q1 中計セグメント別業績

参考



Q1実績（4-6月）

(単位：百万円)		FY2026/3	利益率	FY2027/3	利益率	前年同期比
電子部品	売上高	81,847		115,370		41.0%
	セグメント利益	2,267	2.8%	5,358	4.6%	136.3%
EMS	売上高	37,198		38,528		3.6%
	セグメント利益	2,235	6.0%	2,311	6.0%	3.4%
CSI	売上高	12,116		13,406		10.6%
	セグメント利益	821	6.8%	766	5.7%	△6.6%
その他	売上高	6,923		3,145		△54.6%
	セグメント利益	1,132	16.4%	54	1.7%	△95.2%
合計	売上高	138,086		170,450		23.4%
	セグメント利益	6,484	4.7%	8,460	5.0%	30.5%

(注) セグメント利益は、各セグメントでは調整前の数値、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

2027年3月期 中計セグメント別業績予想

参考

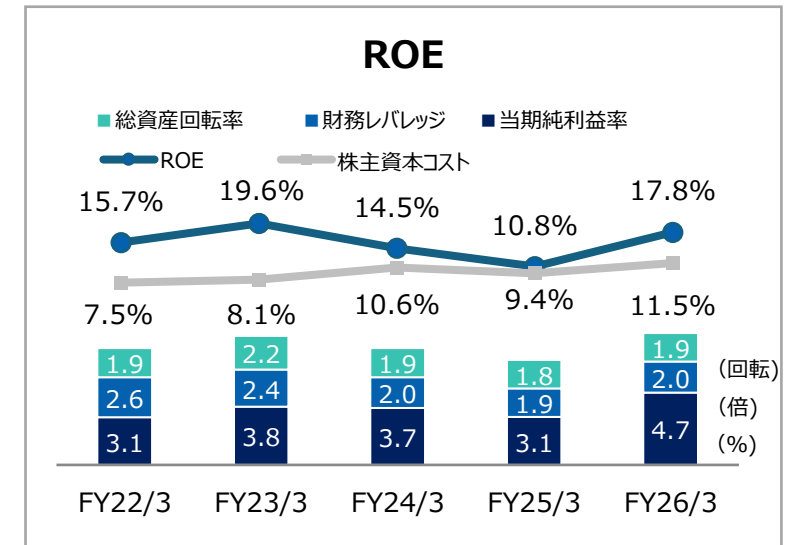
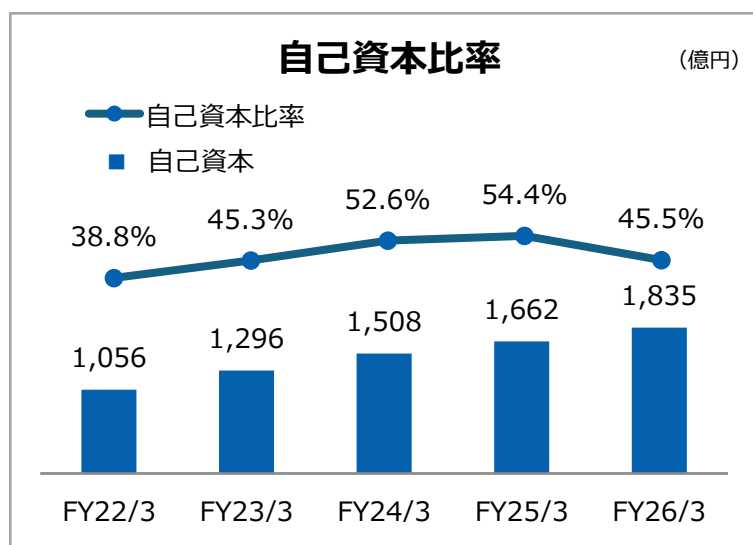
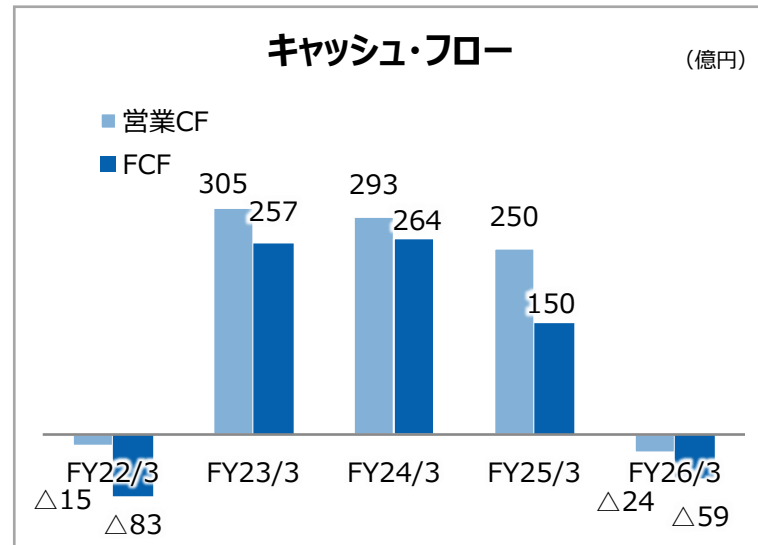
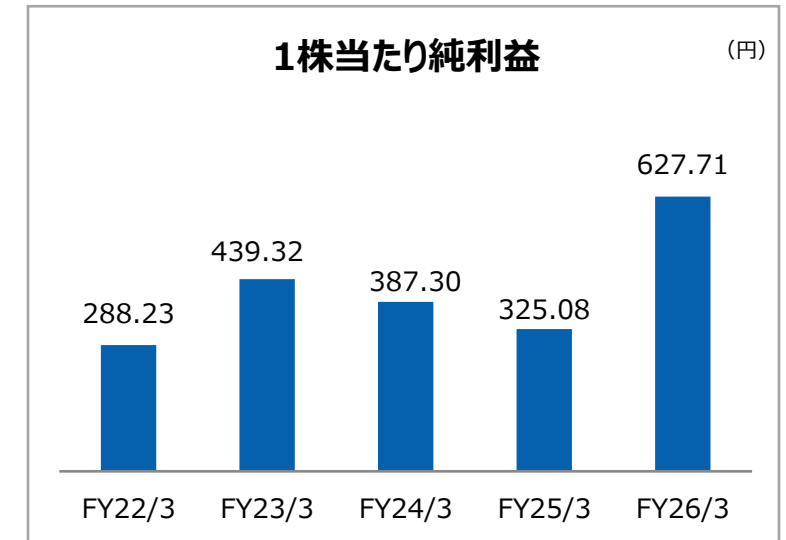
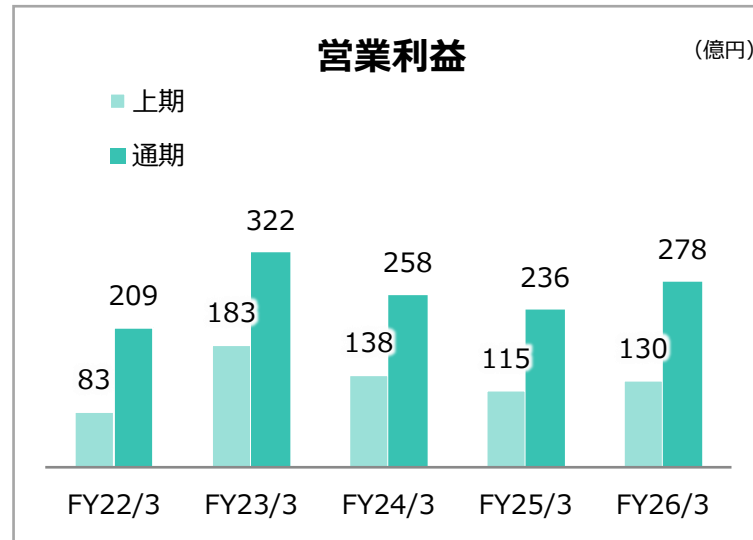
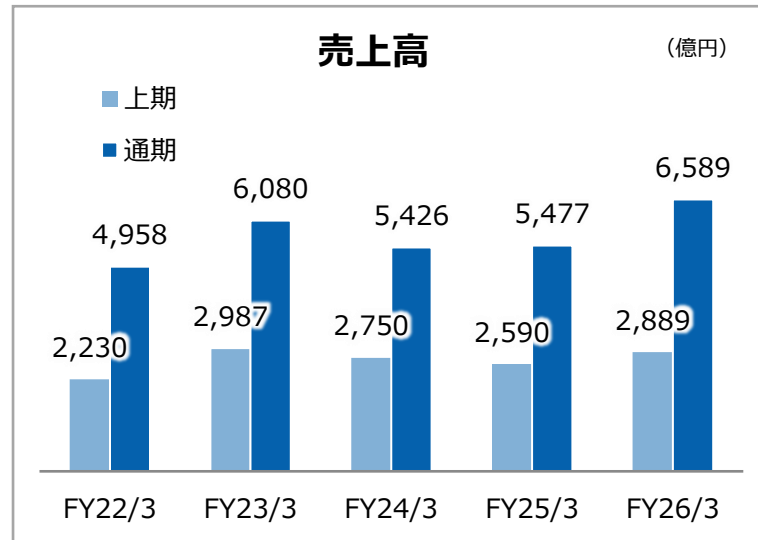


		FY2026/3		FY2027/3				
		実績	利益率	前回予想 (26/5/14公表)	今回予想 (26/8/13公表)	利益率	前回予想比	前年比
(単位：百万円)								
電子部品	売上高	425,532		407,500	417,500		2.5%	△1.9%
	セグメント利益	12,542	2.9%	12,000	13,000	3.1%	8.3%	3.6%
EMS	売上高	154,876		160,000	165,000		3.1%	6.5%
	セグメント利益	7,941	5.1%	8,500	9,000	5.5%	5.9%	13.3%
CSI	売上高	54,182		57,500	57,500		—	6.1%
	セグメント利益	4,444	8.2%	5,000	5,000	8.7%	—	12.5%
その他	売上高	24,349		20,000	20,000		—	△17.9%
	セグメント利益	2,771	11.4%	3,000	3,000	15.0%	—	8.2%
合計	売上高	658,941		645,000	660,000		2.3%	0.2%
	セグメント利益	27,824	4.2%	28,500	30,000	4.5%	5.3%	7.8%

(注) セグメント利益は、各セグメントでは調整前の数値、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

直近5年の業績トレンド

参考



(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
1株当たり純利益は、分割日以前についても当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。

	Q1実績（4-6月）		（参考）1%変動による影響額		FY2027/3前提 （円）
	FY2026/3	FY2027/3 （円）	売上高	営業利益 （百万円）	
米ドル	144.59	159.49	602	11	150.00
人民元	20.95	22.66	72	2	21.00
タイバーツ	4.36	4.90	71	2	4.80
香港ドル	18.52	20.36	63	2	20.00
ユーロ	163.80	185.39	40	1	175.00

『すべてはお客様のために』



問合せ先：IR・広報部

〒101-8629 東京都千代田区神田松永町20番地

TEL:03-5657-0106

FAX:03-3254-7131

E-mail : webmaster@taxan.co.jp

<https://www.taxan.co.jp>

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

■ 本説明資料における表示方法

数値：表示単位未満を切り捨て

比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入